



平成29(2017)年4月に初当選させていただき、皆さまの期待にお応えできるよう、地に足をつけて取り組んできました。

人口減少が避けられない時代において、課題や問題点が見えてきていますが、

富山市には多くの魅力があります。この誇れる富山市を次世代につないでいくために行動していきます。

松井邦人

■プロフィール

生年月日 昭和48年7月24日生(51歳)
 家族 妻、長女、長男、次女、両親+まる(犬)
 趣味 サッカー、カメラ、スポーツ観戦

■学歴

昭和61年 富山大学教育学部附属小学校 卒業
 平成元年 富山大学教育学部附属中学校 卒業
 平成4年 富山第一高等学校 卒業
 平成9年 日本大学理工学部建築学科 卒業

■議員歴

平成29年 富山市議会議員 初当選
 令和3年 富山市議会議員 2期目当選

■職歴

平成9年 松井土石興業有限会社 入社
 平成12年 衆議院議員 長勢甚遠 秘書
 平成21年 有限会社松井運輸 取締役

■現在

常西用水土地改良区 総代
 一般社団法人 富山市サッカー協会 顧問
 協同組合富山測量調査センター 顧問
 富山県立中央病院 四ツ葉会 会長
 富山県立富山東高等学校 PTA会長
 富山第一高等学校 PTA副会長



松井くにひと
 公式ホームページ
<http://matsuikunihito.com>



LINE
 公式アカウント



Instagram



@KUNIHITOMATSUI



後援会事務所
 (松井土石興業)

松井くにひと事務所

後援会連絡先

〒930-0916 富山市向新庄町三丁目3番7号
 TEL・FAX 076-451-1261
 後援会携帯電話 080-2345-0991
 メール matsui1973@gmail.com

ひと
 家族
 地域が
 輝くとやまに

松井くにひと

後援会討議資料

自由民主党

富山市の魅力を見つめ直し 未来に向け
さまざまな課題の解決に 地に足をつけてしっかり取り組んでいきます！

① 予算の取捨選択

税収の減少により、市民サービスを現状のまま維持することが難しくなります。社会インフラ(道路・橋・上下水道)も優先順位をつけ、補修しなければなりません。ごみの有料化は焼却場の継続維持のため、また将来世代の負担を減らすために必要です。

② 魅力ある企業のさらなる誘致

県外の大学へ進学した学生がUターンし、富山で就職、定住するためには、さらなる魅力ある企業を増やし、新たな企業団地の整備が必要であると考えます。

③ 高度医療の体制継続

今後は医師・看護師・薬剤師の確保が難しくなります。医療の質を保つためには、医療体制づくりが求められます。災害などが起きた時の最後の砦として市民を守ることができる医療が必要です。

④ 安定した食料の確保

食料供給力の低下が懸念される昨今。輸入に頼りすぎず、日本の食料自給力を上げていかなければなりません。生産者が安心して農業に取り組むことができる環境整備と、担い手不足対策は喫緊の課題です。



⑤ 富山の魅力発信

自然豊かな本市は、1時間以内に山にも海にも行け、立山連峰の絶景は訪れる人を感動させる誇れる資源です。富山の魅力を発信し、交流人口が増えれば、経済効果が高まると考えます。

⑥ プロスポーツの推進

カタールレ富山、富山グラウジーズなどの、プロスポーツを推進することにより、対戦相手の応援団に本市を訪れてもらい、経済効果をもたらされると考えます。

⑦ 地域の力を高める

「公助」には限界があるため、災害時には特に地域の力が求められます。日頃から地域活動を推進し、地域での助け合い「共助」を高めることが必要であると考えます。

⑧ 教育環境の充実

子どもたちが安心して学べる環境を整えていくとともに、教育の質を高め、多様化する学びにも対応できるよう、教育環境を向上させていく必要があります。

⑨ 移動交通手段の確保

子ども、高齢者、障害者など、移動に不便を感じている皆さんに、地域に合った、次世代型交通手段を模索し、検討していく必要があると考えます。

富山市は魅力にあふれた市です。
豊かな自然の恵み、全国に誇る食資源、
高い水準の教育環境、質の高い医療体制、
この素晴らしい富山市を
将来世代に確実につなげていくために、
今できることを一緒にやってみましょう！